

平成30年度 校内研修全体計画

平戸市立度島中学校

1 研究主題

「自ら切り拓き、たくましく生きる力を育む教育活動の実践」
～考えて議論する力を高める指導の工夫を通して～

2 主題設定の理由

(1)学校教育目標から

本校では、学校教育目標「自ら切り拓く子の育成」と校訓「やさしく かしこく たくましく」を掲げ、全教職員が共通理解のもと、家庭・地域と連携し、徳・知・体・食の調和のとれた人間性豊かで社会に貢献する生徒の育成に取り組んでいる。

これらの学校教育目標等を達成するために、本年度の努力目標として、「豊かな心を育てる」「確かな学力をつける」「体力と耐力をつける」を掲げている。特に、考え、議論する授業づくりや学力向上に向けた指導方法の工夫改善等により、自らの未来を切り拓き、心身ともにたくましく生きる力の育成が必要だと考える。

(2)生徒の実態から

本校生徒の実態として、「優しい生徒が多い」「落ち着いた雰囲気授業を受ける」「部活動への取組が意欲的な生徒が多い」「学校行事に協力して取り組む」「清掃活動に真面目に取り組む」などがあげられる。一方で、「自信がもてず、自分の考えを表現したり率先して行動したりすることが苦手な生徒がいる」「不得意教科を克服しようという意識が低かったり、自分に必要な学習を見付けられなかったりする生徒がいる」などの課題がある。

このような理由から、各教科や学校行事、日常生活など、全教育活動を通して、自ら考え、議論し、深め合う力を育むことを中心に育成していけば、生徒は、自らの未来を切り拓き、心身ともにたくましい生徒へと成長できるであろうと考え、本主題を設定した。

3 本研究の目標・めざす生徒像

自ら考え、議論し、深め合うことができる、心身ともにたくましい生徒の育成

4 研究仮説

考え、議論する授業づくりに取り組むとともに、小中連携、家庭・地域との連携の下、9年間を見通した学習指導の工夫・実践をしていけば、自らの未来を切り拓き、心身ともにたくましい生徒を育成することができるであろう。

5 研究内容

(1)授業研究部会

- ①考え、議論する授業づくりの研究（各教科・道徳の時間）
- ②基礎的・基本的な学力の定着
- ③道徳教育全体計画別葉の作成
- ④研究授業および授業研究の実施（全職員が実施、小中合同での研究授業も実施）
- ⑤先進校視察
- ⑥研修報告

(2)実践・啓発部会

- ①家庭学習など自ら学ぶ姿勢の育成
- ②小中連携の在り方の工夫
- ③N I E活動の推進
- ④先進校視察
- ⑤研修報告

(3)その他

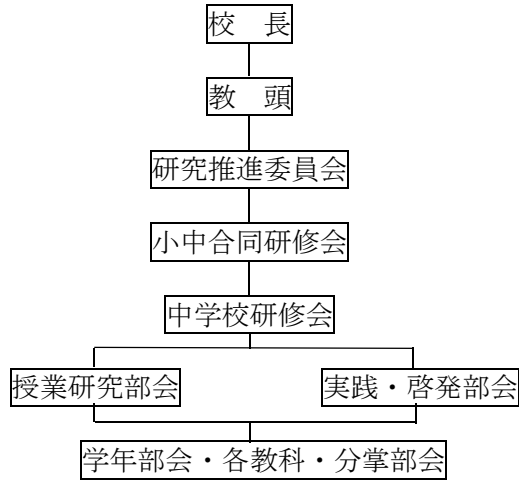
長期休業中に、小中合同で職員研修を行う。

※特別支援教育の推進など

6 研究組織

- (1)研究推進委員会は、校長・教頭・教務主任・研究主任で構成する。
- (2)研究組織として、「授業研究部会」と「実践・啓発部会」の2つの研究部会を設定する。
- (3)中学校研修会・研究部会は必要に応じ実施する。(職員会議のない木曜日を原則とする)
- (4)必要に応じて小中合同研修会を行う。

組織図



7 年間計画

月	研究内容
4月	○各教科の年間指導計画作成 ○今年度の研究計画の検討
5月	○考え、議論する授業づくりの研究 ○基礎的・基本的な学力の定着
6月	○道徳教育全体計画別葉の作成 ○研究授業および授業研究
7月	○自ら学ぶ姿勢の育成 ○小中連携の在り方の工夫
8月	○N I E活動の推進 ○学力調査等の分析・検証
9月	○教材開発（個人） ○先進校視察・報告
10月	
11月	
12月	
1月	○小6 出前授業 ○次年度に向けての方向性の検討
2月	○研究紀要作成
3月	

〈研究全体構想図〉

